

シラバス様式 (A4・Word)

2013 年度以降入学生	情報リテラシー実践ⅠB	科目種別	基礎科目群	単位数	2	特別申請科目
2012 年度以前入学生	情報リテラシー実践ⅠB	科目種別	基礎教育科目	単位数	2	特別申請科目
担当教員	時間割参照	前期	月～金曜日	2・3時限		
①授業方針・テーマ	○基本的な情報活用能力に係る知識, 技能を習得すると共に, 表計算ソフトウェアを用いたデータ処理及びマクロ言語プログラミングによる数理科学的な課題の解決に取り組む。					
②習得できる知識・能力や授業の目的・到達目標	②○ 基本的な情報活用能力及び本学ローカルシステムに係る知識・技能 ○ 情報倫理 ○ プログラミングの基礎知識と技能					
③授業計画・内容	③基本的な情報の活用及び, VBA プログラミングの基礎 1. 情報倫理講習, ログオン, 授業ガイダンス, 教育システムの紹介, レディネス調査 2. ファイル・フォルダの管理, 電子メール送受信 3. コンピュータやネットワークの仕組み, 情報検索(WWW, 図書館情報など) 4. 情報倫理 5. 表計算ソフトを用いたクロス集計 6. 表計算ソフトを用いたマクロ 7. プログラミングの基礎知識, ソースコード, 翻訳, 実行 8. アルゴリズム(問題の解法)入門 9. 変数の定義と変数の型宣言 10. 代入文 11. 繰り返し文 12. 条件文 13. 配列 14. プログラミングによる問題解決 15. まとめ 【授業外学習】eラーニングシステム上のコースウェアなどを使って, 予習や復習を十分行うこと。					
④テキスト・参考書等	○適宜, 資料等を配布する。クラスによっては別に指示する場合がある。					
⑤成績評価方法	⑤以下の項目に基づき総合的に判定する(担当教員により若干異なることがある) ・四回以上欠席は原則として不合格とする ・最初の基本部分(1 回～4回)の課題及び, それ以降の発展部分おける課題の提出状況 ・情リテ情報倫理テストの結果					
⑥特記事項	⑥初回の授業の「情報倫理講習」を受講しない場合は, その後の授業を原則として受講できなくなるので注意する事。関連する授業として後期に, データ処理を扱う情報リテラシー実践ⅡA, プログラミングを扱う情報リテラシー実践ⅡB, また, 画像と音を扱う情報リテラシー実践ⅡCを提供している。 【オフィスアワー】 方法などについて授業等で連絡する。					